

＊CONTENTS

- 02 令和7年度当初予算
- 04 桜川市職員の人事異動
- 05 桜川市職員募集
- 06 まちの話題
- 08 行政情報／寄付寄贈／日本郵政株式会社と協定締結
- 09 真壁地区学校の閉校式・開校式
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 14 さくらがわ地域医療センター外来診療のご案内
- 15 地域医療情報／企業の取り組み紹介
- 16 SAKURA フェスティバル／新庁舎建設工事請負契約を締結

＊表紙

第10回 ヤマザクラ55万本の里 桜川市
SAKURA フェスティバル



4月12日、桜川市総合運動公園で、SAKURA フェスティバルが開催されました。

表紙は西ステージで行われたYOSAKOI フェスタ in 桜川で披露された踊りの様子です。

当日は、市内外から多くのチームが参加し、今までの練習の成果を存分に発揮し、来場者を魅了しました。

＊桜川市の人口と世帯

【人口】 35,782人 (－103)
 【男】 17,803人 (－62)
 【女】 17,979人 (－41)
 【世帯】 13,589世帯 (+35)
 ()は対前月増減
 常住人口
 令和7年4月1日現在

令和7年度 当初予算

総 額 360 億 3,835 万 5 千円

一般会計 223 億 3,000 万円

令和7年度当初予算一覧

区 分	令和7年度予算
一 般 会 計	223億3,000万円
特 別 会 計	
国民健康保険	45億9,148万7千円
介護保険	45億2,577万7千円
介護サービス事業	1,382万8千円
後期高齢者医療	5億9,368万5千円
水道事業会計	15億6,724万円
病院事業会計	8億9,456万2千円
下水道事業会計	15億2,177万6千円
合 計	360億3,835万5千円

市の基本となる令和7年度当初予算が、令和7年第1回桜川市議会定例会で、成立しました。
 市財政の中心となる一般会計予算額は223億3,000万円です。前年度と対比して6.8%増額となりました。また、国民健康保険特別会計など4つの特別会計と3つの事業会計を含めた予算総額では、360億3,835万5千円となり、前年度と対比して4.3%増額となりました。今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせします。

市民1人(1世帯)あたりは、こんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、令和7年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

※人口／35,782人
 世帯／13,589世帯
 (令和7年4月1日現在の常住人口)

■市民の皆さんが負担する税を
 1人(一世帯)あたりに換算すると

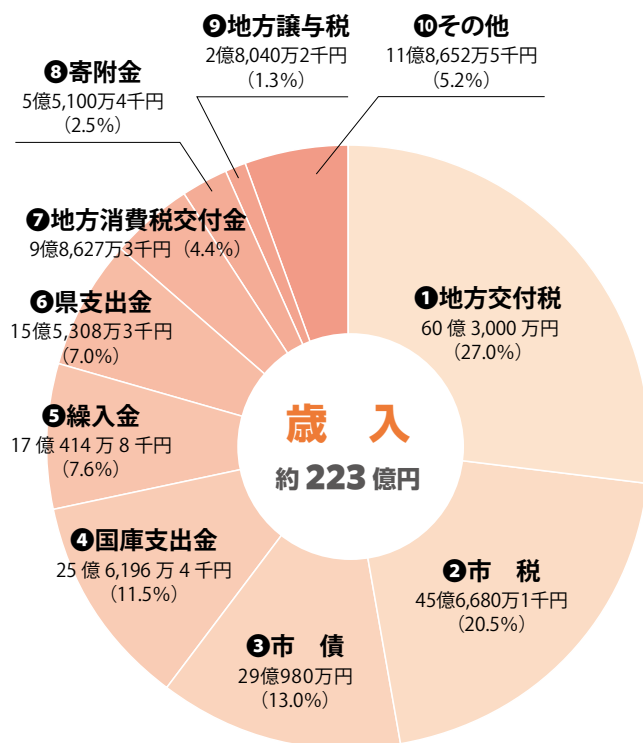
12万7,628円
 (33万6,066円)

■市政に使われるお金を
 1人(一世帯)あたりに換算すると

62万4,057円
 (164万3,241円)

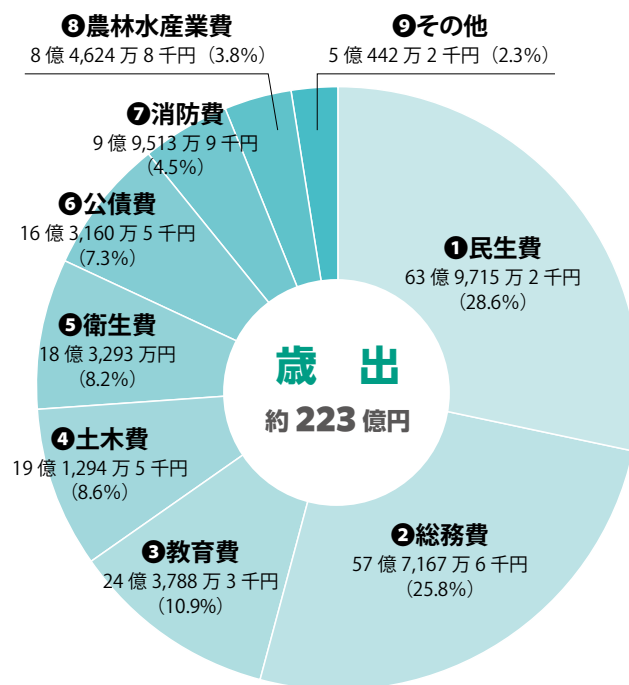
一般会計の歳入

- ①地方交付税 自治体の均衡のため、国から交付されるお金
- ②市 税 市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③市 債 事業を実施するための長期的な借り入れ
- ④国庫支出金 学校や福祉、道路建設などに対する国からの補助金など
- ⑤繰入金 基金の取崩しなど
- ⑥県支出金 道路の建設などに対して県から補助されるお金
- ⑦地方消費税交付金 地方消費税の一部が県から交付されるお金
- ⑧寄附金 ふるさと納税など
- ⑨地方譲与税 国から譲与されるお金 例) 森林環境譲与税
- ⑩その他 施設利用料や証明書発行手数料など



一般会計の歳出

- ①民生費 児童・高齢者・障がい者等の福祉サービスなどの経費(障がい者支援などのため13億7,382万6千円を計上)
- ②総務費 選挙や戸籍管理、庁舎管理などの経費(新庁舎建設のため令和7年度割24億7,237万4千円を計上)
- ③教育費 学校教育や学校施設、生涯学習、スポーツ事業などの経費(児童生徒のタブレット端末更新のため3億1,012万3千円、公立学校の空調設備整備のため2億1,092万7千円を計上)
- ④土木費 道路や公園の建設や維持管理、市営住宅管理などの経費(市内の道路改良工事などのため2億7,340万8千円を計上)
- ⑤衛生費 健康の維持増進やごみ処理、環境保全などの経費(ごみ処理などのため6億6,896万7千円を計上)
- ⑥公債費 市の借金返済にあたる経費



- ⑦消防費 消防や防災、消防団の運営などの経費
- ⑧農林水産業費 農林業の振興や支援、改良整備などの経費
- ⑨その他 商工業の振興や観光、議会運営などの経費